

# アナグマ



あ、見て！タヌキが  
いるよ！



うーん、  
たしかにタヌキみたいな  
顔をしているけれど、ど  
こがちがうような……。

ケンくんハクちゃん  
こんにちは、この動物は  
「アナグマ」というのよ。



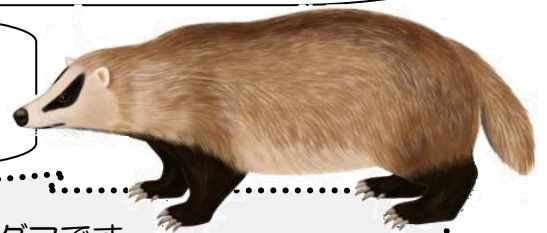
アナグマ？それじゃあ  
タヌキのなかまじゃなくて、  
クマのなかまなのかな？



タヌキは「イヌ科」、クマは「クマ科」というグループに入っているのだけれど、アナグマはそのどちらでもなくて、「イタチ科」というグループに入っているのよ。イタチ科の動物は色々いるけれど、この展示室にいる「テン」や、一階の自然史展示室にいる「イイズナ」や「オコジョ」、水族館などにある「ラッコ」もイタチのなかまね。



へえ！テンともラッコとも全然似ていないのに  
ふしぎだね。アナグマってどんな動物なのかな？



それでは、アナグマさんから  
お話を聞いてみましょうね。

はい！アナグマです。  
ぼくたちのこと、かんたんに説明するね！



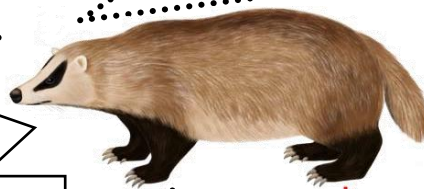
アナグマってどんな動物？



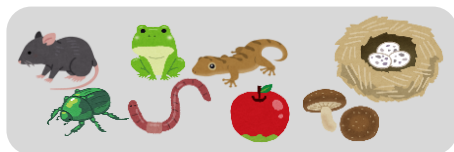
裏面を見よう！

体長50~70 cmくらい、  
体重は4~12 kgくらい  
で、オスのほうが少し大  
きいよ。

夜行性（夜間に活動し昼間は休む性質のこと）で、し  
かも地下でくらすことが多いので、目はよく見えない  
んだけど、音とにおいはとてもよく感じとれるよ！



雑食で、ネズミやモグラ、  
カエルやハチュウ類、鳥  
の卵、昆虫やミミズ、果物やキ  
ノコなど何でも食べるよ。



人間の残飯やペットのえさ、農  
作物も食べちゃうんだ。冬眠を  
するために秋にはたくさん食べ  
て、春の時期の1.5倍くらいに太  
るんだよ。

ムジナ、ササグマ、  
アナホリマミなどとも  
呼ばれるよ。岩手県で  
は「マミ」と呼ばれる  
ことが多いんだ。

穴掘りが得意で、たく  
さんの部屋に分かれ  
た巣穴にいくつかの家族が一緒に住んでいるん  
だ。タヌキは穴ほりが下手で、ぼくたちの巣穴に  
住みくことがあるから、「一見ちがうように見え  
ても実は仲間だ」ということわざ、「同じ穴のム  
ジナ」が生まれたみたい。ちなみに、ぼくたち  
を煮込んだ鍋料理が「ムジナ汁」のほかに「タ  
ヌキ汁」って呼ばれたりもするんだよ！



色々な国で狩りの対象になっていて、肉を食べるほかに、毛皮はひげそり用の  
ブラシや筆などに利用されるよ。イヌの「ダックスフント」は、ぼくたちを狩るた  
め、穴の中に入っていきやすいように脚が短く品種改良されたんだ。ドイツ語で  
「ダックス」が「アナグマ」、「フント」が「イヌ」って意味なんだよ。



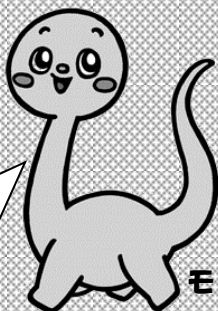
色々なことがわかったね。

アナグマさん、教えてくれてありがとう！



参考 『小学館の図鑑NE01動物』株式会社小学館 2003年/『ニューワイド学研の図鑑動物』株式会社学研  
究社 2001年/『日本動物大百科 第1巻 哺乳類I』株式会社平凡社 1996年 他

来月（12月）の  
けんぱくものしりシートは  
体験学習室-15だよ！  
おたのしみに！



モッチャン



岩手県立博物館

〒020-0102 岩手県盛岡市上田字松屋敷34  
Tel. 019-661-2831 Fax. 019-665-1214  
<http://www2.pref.iwate.jp/~hp0910/>